

科目名	歴史群像に見るリーダーシップ論	
担当者	松平 定知	
配当学期	秋学期	
単位	2単位	
授業概要	<p>今期は①武士誕生以前②武士の誕生③武士の終焉、この3つに期を分けて、何故、武士は生まれ、どういう経緯を辿り、消滅したのか、それぞれの「時代」を生きた人物を中心に、彼らを取り巻く社会情勢を解説しながら「彼ら」のリーダーシップ論を展開していく。彼らと共に生きたNO2やヒロインたちにも触れていきたい。私が所有していて、教室での公開には全く問題がない、かつての私の番組DVDも、利用しながら、授業を深める一助になれば、と、考えているところである。</p>	
授業の到達目標	<p>「歴史上の人物」に対して、ひいては「歴史全般」について、興味を持つ人物が、この授業がきっかけで。一人でも多く現われることを希望してやまない。</p>	
授業計画	<p>(1)オリエンテーション  (2)鎌倉以前  (3)鎌倉・武士政権の誕生  (4)戦国大名の誕生（北条早雲）と戦国の三梟雄  (5)武田信玄  (6)上杉謙信  (7)織田信長  (8)豊臣秀吉  (9)徳川家康  (10)女性たち①（お市、おね、まつ、ガラシャ）  (11)女性たち②（茶々、お初、お江）  (12)リーダーを支えたNO2（官兵衛・三成・直江兼続）  (13)家名を重視した武将たちの生き方（細川幽齋・藤堂高虎）  (14)西郷、勝、春嶽、斉彬、久光  (15)晋作、龍馬</p>	
教科書		
参考文献		
成績評価方法		評価基準
	試験 30%	期末にテーマを提示し、そのテーマに沿ってリポートを書いて貰う（1200字程度）

	レポート %	
	平常点評価 10%	毎授業の参加態度、参加姿勢、遅刻の程度と回数、毎授業の終了時に出してもらった感想文の出来。
	その他 60%	出席を重視する
関連 URL		
備考		